

# 有機受発光デバイスの過渡解析 有機発光材料の分子設計と有機ELデバイスの精密解析

【(公社) 応用物理学会・(公社) 高分子学会・(公社) 日本化学会 協賛】

有機エレ材研(JOEM)

《日時》 2017年10月19日(木) 13時00分~17時05分 懇親会 17時15分~

《会場》 京都大学 化学研究所 化研資料情報処理室 共同研究棟 2F CL211  
<http://www.kuicr.kyoto-u.ac.jp/sites/social/>  
<http://www.kuicr.kyoto-u.ac.jp/sites/sozai/access/ujimap170606.pdf> (キャンパス内地図)  
 (所在地 京都府宇治市五ヶ庄 TEL 0774-38-3150)

《講師》 大阪大学 梶井 博武 先生  
 京都大学 梶 弘典 先生

《プログラム》

座長 NEC 東口 達

大阪大学 梶井 博武 先生

13:00-14:30 「有機受発光デバイスの過渡解析」

- 講義目次：
1. 有機受発光デバイスの作製の原理と実際
  2. 過渡EL測定とインピーダンス分光測定
  3. 有機EL素子の過渡解析
  4. 有機受光素子の過渡解析

14:30-14:50 休憩

14:50-16:20 「有機発光材料の分子設計と有機ELデバイスの精密解析」

京都大学 梶 弘典 先生

- 講義目次：
1. 有機発光材料の分子設計
  2. 塗布系・ホストフリー系への展開
  3. 電荷輸送計算からデバイス設計へ

16:35-17:05 ラボツアー

17:15-18:15 懇親会

参加費：会員 10,000 円 非会員 20,000 円

参加登録：参加登録，登録の変更は，10月12日(木)までに，次へお願いします。

懇親会費：懇親会費として2,000円を当日受付にて申し受けます。

(1) Web site : <http://www.organic-electronics.or.jp> 経由『参加登録』画面

(Yahoo などでも検索できます)

(2) FAX : 0268-21-5413 (参加証は発行しません)

※ 締め切り期日を過ぎてからの参加申し込みは要旨集を配布できない場合がございますのでご注意ください。

一般社団法人有機エレクトロニクス材料研究会(JOEM:The Japanese Research Association for Organic Electronics Materials)



- 京阪宇治線黄檗駅下車、  
徒歩約10分
- JR 奈良線黄檗駅下車、  
徒歩約7分

JOEM

検索

# JOEMアカデミー

## 【開催主旨】

JOEMアカデミーは、”若手の研究者や技術者のための基礎講座「JOEMアカデミー」というキャッチフレーズのもとで2011年度より開催している講座です。最近では有機エレクトロニクスも製品開発のフェーズに入っているため、相対的に基礎的な側面での理解がおろそかになっている可能性があります。一方で、企業の研究者も日常的に多忙なため、社内で基礎的な側面の勉強をする時間が取れないのが実情です。そこでJOEMとして大学から最適な講師を招き、シリーズもので基礎的な側面を学ぶ機会を提供するものです。

《日程》 2017年7月～2017年11月

《JOEMアカデミー2017プログラム》

第1回	演題：	有機トランジスタ・材料の物理 ウルトラフレキシブル有機エレクトロニクスを用いたセンサ応用
	講師：	東京大学 長谷川達生先生 東京大学 横田知之先生
	日時：	2017年7月21日(金)
	会場：	早稲田大学 研究開発センター 120-5号館 (ASMeW)
第2回	演題：	印刷プロセスを使った有機集積回路の高性能化技術 塗布印刷プロセスによる多積層・高性能有機ELデバイス
	講師：	山形大学 熊木大介先生 山形大学 千葉貴之先生
	日時：	2017年9月25日(月)
	会場：	山形大学工学部 百周年記念会館 セミナー室
第3回	演題：	有機受発光デバイスの過渡解析 有機発光材料の分子設計と有機ELデバイスの精密解析
	講師：	大阪大学 梶井博武先生 京都大学 梶弘典先生
	日時：	2017年10月19日(木)
	会場：	京都大学 化学研究所
第4回	演題：	有機系およびペロブスカイト太陽電池の現状と将来展望 有機EL、遅延蛍光、励起状態ダイナミクス
	講師：	九州工業大学 早瀬修二先生 九州大学 安達千波矢先生
	日時：	2017年11月10日(金)
	会場：	九州大学

本申込書の到着後、専用請求振込み用紙、詳細案内などをお申込みご住所へ送付いたします。  
お振込後のご返金には対応しておりませんのでご注意ください。